

学年	高3	教科	理科	科目	物理	単位 (週時数)	4	
<b>【年間の目標】</b> ①自然の事物・現象を、質的・量的な関係や時間的・空間的な関係などの科学的な視点で捉え、比較したり、関係付けたりするなどの科学的に探究する方法を用いて考える。 ②観察、実験などを行い、結果を比較・考察し科学的に探究する力を養う。 ③物理的な事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。								
<b>【評価方法】</b> 考査7割、実験プリント等の提出物3割（実験の実施状況等によって変動する可能性あり）								
<b>【使用教材】</b> 物理 改訂版（啓林館）、セミナー物理基礎＋物理（第一学習社）								

1学期中間考査まで								
<b>【単元】</b> 物理 第3部第3章「光」レンズ～第4部第1章「電界と電位」								
<b>【目標】</b> 観察・実験を通して静電気や電流の性質について定性的・定量的に考察し、電界や電位について理解を深める。								
<b>【実験・実習】</b> ヤングの実験（演示）、回折格子（演示）、箔検電器、等電位線の作成								
<b>【その他】</b> 前年度の高2物理の続きの内容から扱う。								

1学期期末考査まで								
<b>【単元】</b> 物理 第4部第2章「電流」～第4部第4章「電磁誘導」								
<b>【目標】</b> 電気回路に関する問題演習や実験を通して、電気回路における基本的な法則を理解する。また、観察を通して電流と磁界の関係を理解し、表現する。								
<b>【実験・実習】</b> メートルブリッジ、磁界の観察、フレミングの左手の法則、レンツの法則								

2学期中間考査まで								
<b>【単元】</b> 物理 第4部第4章「電磁誘導」交流～第5部「原子・分子」								
<b>【目標】</b> 電磁誘導や電子に関する現象について理解し、理論に基づいて表現する。 原子および原子核に関する現象について理解し、理論に基づいて表現する。								
<b>【実験・実習】</b> クリップモーターの作成、陰極線（演示）、真空放電（演示）								

2学期期末考査まで								
<b>【単元】</b> 総復習								

**【目標】** 物理の全範囲について、実験や問題演習等を通して理解を深める。

**【実験・実習】**

プランク定数の測定、コンデンサーに蓄えられる電荷、単振り子の周期測定、凸レンズと凹レンズ、オームの法則と非直線抵抗